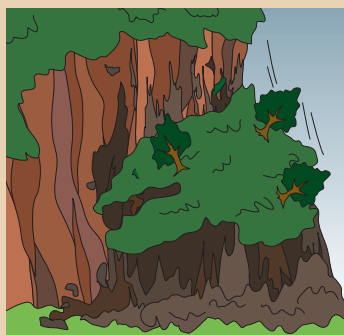


# 土砂災害編

山や崖の多い大山町の地形は、土砂災害が発生しやすい特徴をもっています。  
土砂災害に関する知識と自分が住んでいる土地についての情報を事前に知っておくことが大切です。

## ■ 土砂災害の種類

土砂災害の種類は大きく3種類に分けられます。



### ● がけ崩れ（斜面崩壊）

急な崖や山の斜面が突然に一瞬にして崩れる、国内でもっとも多い土砂災害です。



### ● 地すべり

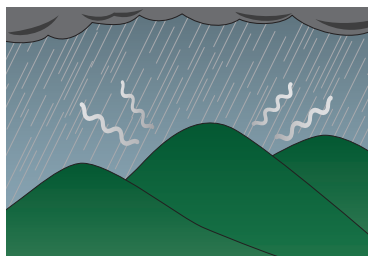
粘土層などの滑りやすい部分の上にある斜面がしみ込んだ雨水などの影響によりゆっくりですが動き出す現象です。



### ● 土石流

谷や斜面に蓄積された石・砂・土などが大雨によって水とともに一気に谷を流れて下る現象です。

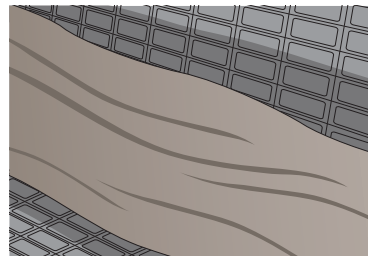
## ■ 土砂災害の前触れ（前兆現象）



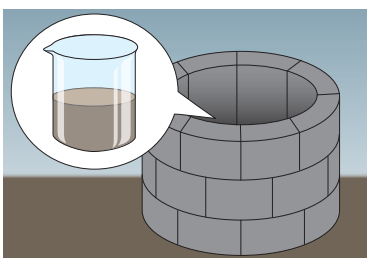
### ● 山鳴りがする



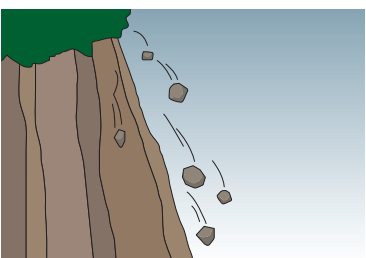
### ● 川の水が濁り流木などが混じる



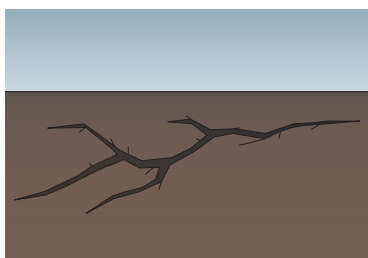
### ● 雨降りなのに川の水位が下がる



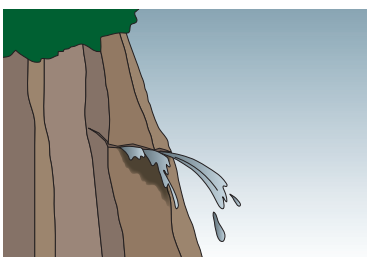
### ● 井戸水が濁る



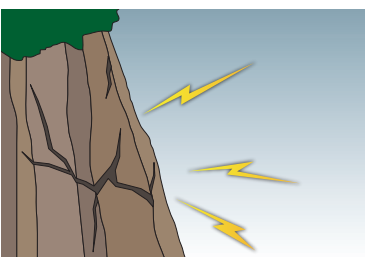
### ● 砂や小石が落ちてくる



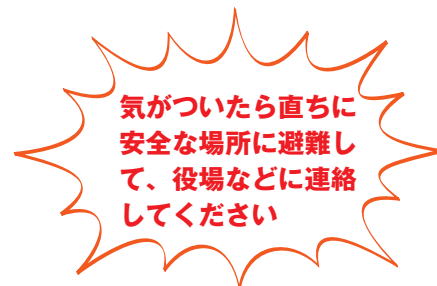
### ● 地面がひび割れている



### ● 斜面から水が出ている



### ● 崖に割れ目ができる



気がいたら直ちに  
安全な場所に避難し  
て、役場などに連絡  
してください

# 土砂災害編

## ▶ 土砂災害の危険性がある区域

土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）から住民の皆さんの生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を土砂災害警戒区域（イエロー区域）および土砂災害特別警戒区域（レッド区域）に指定しています。

### 土砂災害警戒区域（イエロー区域）

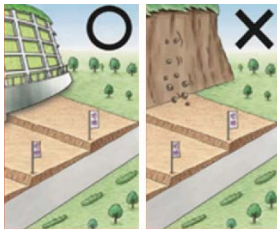
住民の生命または身体に危険が生じる恐れがあると認められる区域です。

災害情報の伝達や避難が早く出来るように地域防災計画に定められ、警戒避難体制の整備が行われます。

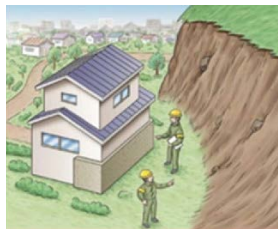
### 土砂災害特別警戒区域（レッド区域）

建築物に破損が生じ、住民の生命または身体に著しい危険が生じる恐れがあると認められた区域です。

特定の開発行為の制限、建築物の構造規制、移転勧告などが行われます。



開発行為に対する許可



建築物の構造規制



建築物の移転勧告

## ▶ 土砂災害警戒情報

### ！ 土砂災害警戒情報とは

大雨により土砂災害の危険度が上がった場合、県と気象台が共同して発表する情報です。

市町村長の迅速な避難勧告や災害応急対応、住民の自主避難の判断等に利用できることを目的としています。

#### ■土砂災害警戒情報は市町村単位で発表されます。

- 町から防災行政無線などを通じて、発表されます。また、テレビ、ラジオ等でも発表されます。

#### ■インターネット、携帯電話で確認できます。

- インターネット（パソコン、スマートフォン等）から確認できます。
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報／気象庁「土砂災害警戒判定メッシュ情報」が気象庁ホームページに掲載されています。  
(気象庁HP→<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html>)
- 携帯電話からも確認できます。  
「鳥取県防災情報モバイル版」(<http://tottori.bosai.info/mobile/>)  
鳥取県防災情報モバイル版の「土砂災害警戒情報」をご覧ください。

### 土砂災害警戒情報システムの利用方法

県ホームページから土砂災害警戒情報システムにアクセスできます。  
県ホームページアクセス『<http://tottori.bosai.info/>』



システムでの詳細情報の提供  
○5kmメッシュの危険度情報  
○1kmメッシュの雨量情報

